

# 会 議 録

## 1 会議名

令和2年度第2回保倉区地域協議会

## 2 議題

### 【協議事項】

地域活動支援事業について（公開）

①提案者による提案説明、質疑応答（事業費20万円以上の事業）

②委員協議・採決

③追加募集の実施について

## 3 開催日時

令和2年6月10日（水）午後6時00分から午後7時30分

## 4 開催場所

上越市立保倉地区公民館

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 丸山隆夫（会長）、池田つえ子（副会長）、今井二三夫、荻原輝義、  
笠原純一、河瀬青志、佐野仁彦、佐野 宏、平原 保、宮崎邦夫、  
山本 均（欠席者1名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小池係長、  
霜越会計年度任用職員

## 8 発言の内容

### 【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【丸山会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：荻原委員、笠原委員に依頼

議題【協議事項】地域活動支援事業について、提案状況及び本日の審議の進め方について事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.1 「令和2年度 保倉区地域活動支援事業の採択方針等について」、  
資料No.2 「令和2年度 保倉区地域活動支援事業提案書受付一覧（担当課初見あり）」  
に基づき説明

【丸山会長】

それでは、これから事業費が20万円以上の提案に対し、ヒアリングを行う。

最初に「No.8 青野『剣の舞』復活事業」について、提案者に補足説明を求める。

【提案No.8 青野『剣の舞』復活事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【丸山会長】

提案者に対し質疑を求める。

【山本委員】

剣の舞は、いつ頃からあったのか。

【提案No.8 青野『剣の舞』復活事業提案者】

我々が承知している範囲だと江戸時代からあったと聞いている。江戸時代に現在の東頸城から三和区水科へ伝わってきたようだ。そして、三和区水科から青野地域に伝わり、青野から長野県飯山市へ伝わっていったとのこと。

昨年度、飯山市へ視察に行かせていただいたが、飯山市では神社の奉納祭で毎年、踊られている。

【山本委員】

何人ぐらいで活動されているのか。

【提案No.8 青野『剣の舞』復活事業提案者】

12人ほどである。

【山本委員】

青野地区は上青野から下青野まで皆さんでやっておられるのか。

【提案No.8 青野『剣の舞』復活事業提案者】

昔は踊られていたので、年配の方々は分かると思うが、団塊の世代以降の人は分からないかもしれない。

**【山本委員】**

頑張っていたきたいと思うが、提案として上がってきている衣装のクリーニングは毎回行うものなのか。

**【提案No.8 青野『剣の舞』復活事業提案者】**

衣装は揃えてもらったばかりで見たいは綺麗だが、汗等の汚れは付いていると思う。手入れをしておかないと長持ちしない。また、模様がプリントされた衣装もあり、ドライクリーニングはできないということで多少割高になっている。

**【山本委員】**

承知した。

**【丸山会長】**

ほかに質疑等はなく終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.6 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業」、「No.11 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業」は提案者が同一のため、一括してヒアリングを受けたいと思う。

提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.6 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業、  
提案No.11 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業提案者】**

・提案書に基づき補足説明

**【丸山会長】**

提案者に対し質疑を求める。

**【河瀬委員】**

事業費と補助希望額の中身についてお聞きしたい。

まず「提案No.6 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業」について、事業費45万8,000円に対して補助希望額が2万2,000円となっている。これは保倉区だけなのか。それとも、全体なのか。

**【提案No.6 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業、  
提案No.11 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業提案者】**

当事業については有田区、保倉区、北諏訪区に提案しているが、保倉区については2万2,000円の補助をお願いしたいと思っている。

**【河瀬委員】**

そうすると全体事業費の約5%が保倉区への提案額となるが、「提案No.11 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業」だと事業費が310万2,000円に対し、保倉区が32万円となっており、総事業費の約10%となる。この比率の違いについて教えていただきたい。

**【提案No.6 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業、  
提案No.11 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業提案者】**

「直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業」については、児童・生徒数の全体を20とした場合の各区の人数割合により金額を算出している。

「直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業」については、「学校の特色に応じた活動」に係る金額を算出しており、保倉区の場合は提案内容の中で「地域の人に学ぶ」や「保倉チャレンジ体験活動」、「人権教育推進事業」とあるが、他校よりも非常に多くの事業を提案している。その分は人数割の中に入れずに直接加算してあるため、保倉区の比率が上がっているということである。

**【河瀬委員】**

承知した。

**【丸山会長】**

ほかに質疑等はなく終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.2 保倉地区環境美化事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.2 保倉地区環境美化事業提案者】**

・補足説明なし

**【丸山会長】**

提案者に対し質疑を求める。

**【佐野宏委員】**

花の種類を変更することは可能なのか。また、地域から花の種類についての要望はないのか。

**【提案No.2 保倉地区環境美化事業提案者】**

花の種類の変更については本数がまとまれば可能になるのかもしれない。今年は難しいので、来年度以降、もし可能であれば見積先の農園とも相談して検討していきたいと思う。

**【丸山会長】**

ほかに質疑等はなく終了とする。

次に「No.3 保倉地区安全・安心な地域づくり事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.3 保倉地区安全・安心な地域づくり事業提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【丸山会長】**

提案者に対し質疑を求める。

**【山本委員】**

今回の提案で9台申請しているが、区内全域に56か所あるため、もう少し増やしたほうが良いのではないかと考えている。他の事業も大事だが、地域の安全安心のため、一番大事な事業だと思っている。

**【提案No.3 保倉地区安全・安心な地域づくり事業提案者】**

1年でも早く設置したいと考えているが、当事業だけで何百万円も使ってしまうと他の事業ができなくなってしまうかもしれない。そのため、継続事業で可能な範囲で提案させていただいた。

**【山本委員】**

本来であれば市が予算を持って直轄でやらなくてはいけない事業なのではないか。それを地区に振り分けるというのは市役所が悪いのではないかと考えている。

**【荻原委員】**

囲いの設置計画だが、各町内でバラつきが出ている。これは全く無防備で囲いもなく、マンホールだけのところを優先的に行っているのか。

**【提案No.3 保倉地区安全・安心な地域づくり事業提案者】**

マンホールの上にドラム缶が置いていない町内や囲いを手作りして設置している町内もある。だが、冬になってドラム缶の上に雪が積もると緊急時、除雪作業にかなりの手間が掛かる。そのため、囲いをしておけば囲い板を外すだけで早急にマンホールも外せるし、初期消火には非常に役に立つ。

**【荻原委員】**

町内によってはマンホールだけという箇所もある。そのような場所から優先的に考えていくのだと思うが、囲いがあるのとないのでは、やはり除雪の体制が違う。区内に56か所あり、まだ半分程度しか設置ができていないと思うので、なるべく早めに設置してほしい。

**【丸山会長】**

他に質疑等がないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.9 保倉地区生涯学習啓発事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.9 保倉地区生涯学習啓発事業提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【丸山会長】**

提案者に質疑等を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.10 保倉地区放送設備整備事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.10 保倉地区放送設備整備事業提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【丸山会長】**

当提案については、初めての提案だったか。

**【提案No.10 保倉地区放送設備整備事業提案者】**

平成22年度に購入していただいているが、それ以降は買っていない。今回、経年劣化もあったので購入させていただきたいと思い提案した。

**【佐野宏委員】**

地区全体で有効利用してほしいのだが、例えば町内会長会議や各種事業の時にも利用してもらい、活動が広がるようにしていただければと思っている。そして、お願いだが、皆さんから丁寧に使っていただくために、取扱説明書を貼り付けておいていただき、皆さんから丁寧に取り扱いてもらいたい。

**【提案No.10 保倉地区放送設備整備事業提案者】**

承知した。

**【丸山会長】**

他に質疑等はないので終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.1 地域の防災力向上事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.1 地域の防災力向上事業提案者】

・提案書に基づき補足説明

【丸山会長】

提案者に対し質疑を求める。

【荻原委員】

バッテリーは何年ぐらいもつのか。もし、バッテリーが切れたら各町内が費用を負担することにならないか。

【提案No.1 地域の防災力向上事業提案者】

バッテリー交換は4年に1回だったかと思うが、契約上、各町内会が費用を負担することはない。AEDは7年経ったら廃棄するとなっているが、もし可能であれば今後も当事業で購入させていただければと思っている。

【荻原委員】

この事業が継続していれば、対応していただけるということで良いのか。

【提案No.1 地域の防災力向上事業提案者】

可能な範囲で対応させていただく。

【山本委員】

今年6台申請されているが、残っている町内はどこか。

【提案No.1 地域の防災力向上事業提案者】

残っている町内は、長岡新田、石川、上青野、下青野、岡沢、上五貫野である。残りの町内会は来年度以降に申請したい。

【丸山会長】

ほかに質疑等はなく終了とする。

— 提案者退室 —

以上でヒアリングが終了したので、これから委員協議に入る。

最初に「No.1 地域の防災力向上の事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.2 保倉地区環境美化事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.3 保倉地区安全・安心な地域づくり事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

次に「No.4 上越市ファミリー綱引き大会参加事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

次に「No.5 保倉地区球技大会事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

次に「No.6 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

次に「No.7 保倉地区早朝ラジオ体操事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

次に「No.8 青野『剣の舞』復活事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

次に「No.9 保倉地区生涯学習啓発事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛



成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

次に「No.10 保倉地区放送設備整備事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

次に「No.11 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業」について、質疑等を求めるがなし、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする

以上で協議事項については終了とさせていただきます。

次に「追加募集の実施について」事務局へ説明を求める。

#### 【小池係長】

採択審議の結果、採択額477万4,000円が採択となり、残額は32万6,000円となった。

追加募集の実施について協議をお願いします。

#### 【丸山会長】

残額32万6,000円について、追加募集を行うかどうか、意見を求める。

#### 【河瀬委員】

今回提案していただいた物に対して、委員から「少ないのではないか」という意見が出ているので、追加募集を行っていただきたいと思っている。

#### 【丸山会長】

- ・追加募集を行うことで委員から同意を得る

#### 【宮崎委員】

追加募集を行うという意味は、新しい事業を募集するのではなく、「提案No.1 地域の防災力向上の事業」のAEDと「No.3 保倉地区安全・安心な地域づくり事業」の防火水槽で残額を使っていたきたいと思っているが、皆さんはどうか。

#### 【笠原委員】

事務局に確認だが、追加募集ではなく、AEDや防火水槽をプラスアルファして再度

申請し直してもらうことは可能なのか。

**【小池係長】**

今、採択審議をしてもらい、皆さんから了承を得られたので、これで金額は決定したこととなる。追加募集の提案については両事業の提案団体である「保倉まちづくり振興会」内で協議を行っていただき、決定していただきたい。

**【笠原委員】**

では、AEDであっても、防火水槽であっても、提案団体は「保倉まちづくり振興会」なので、事務局と団体で相談して調整してもらえれば良いのではないかと。

**【小池係長】**

承知した。事務局からも提案団体へお話をさせていただく。

- ・ 6月25日発行の広報上越と併せて周知したい
- ・ 募集期間の事務局案：7月1日（水）から7月22日（水）まで

**【丸山会長】**

- ・ 協議の結果、募集期間は7月1日（水）から7月22日（水）までにすることで委員から同意を得る

次に「その他」について再度事務局へ説明を求める。

**【今井委員】**

今年の場合、コロナの影響もあり提案された事業内で中止となったり、すでに中止が決まったりしている事業もあると思う。もし、事業を行わないのであれば事業費は使わずに返金していただき、追加募集に回すことはできないのか。そうすれば、防火水槽もAEDも、もう少し買えるのではないかと。

**【小池係長】**

事務局では、各提案団体から「取り下げたい」と聞いている事業は一つもない。今回提示させていただいている事業は全て実施する前提で提案されており委員の皆さんからも採択していただいた。本日の会議までに取り下げたいという連絡が入れば追加募集分に取り下げた事業の補助希望額分を足すことができるが、採択以降はそれができなくなる。

**【今井委員】**

では、明日以降に取り下げたいと言っても、追加募集分に足すことはできないということか。

**【小池係長】**

そうである。今後、採択していただいた事業に対して中止の判断が出れば、それまでに使った経費については補助対象となり、それ以外は返金していただくことになっている。その際は必要な手続きを踏み、対応させていただく。

**【山本委員】**

今年は新型コロナの影響もあり、これからも同じような問題が出てくると思うので、特例等を設けていただき、もっと有効活用できるような方法を検討していただきたい。

**【笠原委員】**

私が思うに、新型コロナの関係で、今事務局にどこかに使ってほしいと言っても難しいのではないかと。だが、市としても今回のような問題が発生した時の対処方法を検討していただきたいと思っている。

そして、毎年提案されている「保倉地区体育大会事業」が今回は上がってきていない。これは体育大会が中止だと分かっているから提案者が申請していないのだと思っている。その中で提案されたのが今回の事業だと思うが、事業を行う前提で動いていると思うので予算を確保しておかないと事業が行えないことになってしまう。そのため当初募集で提案された事業については、採択額で事業を行っていただき、追加募集の募集額内で提案団体から協議してもらったほうが良いのではないかと。

**【中村センター長】**

笠原委員のおっしゃるとおりだと思っている。提案者の方々もコロナの影響で中止となりうることは十分承知されている。事業の途中で変更等があれば、都度連絡を取り合い対応させていただく。

**【小池係長】**

次回の協議会は、生活環境課から旧第2クリーンセンターの除却について説明をしたという話がきている。

- ・次回協議会の事務局案：7月8日（水）午後6時～

**【丸山会長】**

- ・次回協議会：7月8日（水）午後6時～
- ・会議の閉会を宣言

**9 問合せ先**

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。